

Say! Go!! Can!!!

いってみよう

夢や目標を言ってみよう!
未知の世界に行ってみよう!!
できる領域へと入って見よう!!!

4月

栃木県立宇都宮東
高等学校附属中学校
学習だより

令和2年4月8日
発行

第1号
学習指導部
(文責 和久井)

TEL 028-656-5155
FAX 028-656-7540

「あ・か・る・く・せ・い・ご・う・か・ん」

「正剛寛」は宇都宮東高等学校・同附属
中学校の校訓です。年度のスタートに際し
今号では、御家庭と学校の、学習に関する
合言葉として「あ・か・る・く・せ・い・ご・う・
か・ん」を提案します。「正剛寛」に中学生
らしくさわやかな印象を「明るく」で加え、
学習についての考えを10の切り口から共通
理解を図って参りたいと思います。

あ 「あいさつ」は心のバロメーター
本校生は中・高ともにあいさつがよく
できるといわれます。元気なあいさつで
心身共に健全なことが分かります。さわ
やかなあいさつを心がけたいものです。

か 「かがやく」個性を大切に
学校等で同じ活動をしていても、当然
身に付く力には質・量ともに個人差が生
じるものです。個人差を優劣のみで判断
せず、個を知るきっかけにしましょう。

く 「ルール」社会規範と家のしつけ
「ふるいにかける」という言葉がありま
す。善と悪、常識・非常識等、世間一般
および御家庭の判断基準を明確にし、よ
りよい言動を習慣づけていきましょう。

く 「くり返し」が確かな学力をうむ
「学力」と「力」を用いて表すからには、
筋力トレーニング同様、取り組む機会を
増やし、回数をこなすことで増強・洗練
されていくと意識し、励行しましょう。

せ 「生活リズム」が自信になる
「早寝早起き朝ごはん」等、安定した生
活リズムは健やかな成長の支えになると
ともに、ぶれない生き方・考え方の基礎
となって自信の醸成にもつながります。

い 「いつでも」コミュニケーション
家族の会話はコミュニケーションの基
本です。言葉遣いや声の表情に日々の変
化を感じるとともに、改善や成長のきっ
かけが常時あるという安心を生みます。

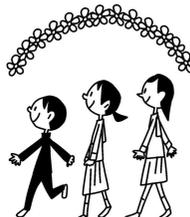
こ 「語彙」を増やしましょう
豊かな語彙は、事象や心情をより詳し
く理解・習得する、表現・伝達をよりの確
にすることを可能にします。学力の根幹
ともいえます。日々習得に努めましょう。

う 「うちの役割」で自己有用感を
中学生は忙しく、だからこそ家庭で
できる役割を全うすることが、スケジュール
管理能力や達成感を大きく育てます。
積極的に褒められる機会にもなります。

か 「感謝」の気持ちを忘れずに
「ありがとう」と言われる喜びを実感す
ることで、自然と感謝の気持ちを持つよ
うになるものです。ごめんなさいととも
に素直といえるようにしましょう。

ん 家族で話し合おう「プラスワン」
家で過ごす時間が増え、家族が顔を合
わせる機会が多いことを前向きにとらえ
学習についても話し合い、具体的な努力
目標等、話題を共有していきましょう。

昨年度に引き続き、
附属中学校学習だより
を発行します。生徒の
みなさんと保護者の皆
様、教職員との学習に
関する情報の共有に努
めて参ります。よろし
くお願いします。



休業に伴う 今後の学習

学校休業に関し、新2・3年生は、昨年
度の履修状況について確認し、今年度の授
業について知っておきましょう。

新3学年

国語・教科書は履修済み、3月は文法と古典
の復習を行う予定でした。文法は休業中
に復習プリントを配布、古典については
3年時の学習を進める中で完成を目指し
ます。3年の教科書からスタートします。
社会・地理的分野は履修済み、歴史的分野は
どのクラスとも終戦までを扱いました。
戦後以降は公民的分野との関連を踏まえ
ながら履修を進めることとなります。

数学・1年の教科書は履修済み、3月はテキ
ストを用いて、基礎基本の確認および応
用力の養成を図る予定でした。休業中の
課題で補充・拡充ができたものと思いま
す。3年の教科書から学習を始めます。
理科・理科は3年の内容に余裕がある教科で
す。3月に扱えなかった「気象」等の内容
について登校日・始業式にプリントを配
付しました。理解を深めるフォローア
ップをしてから3年の内容に入ります。

英語・2年時に扱うべき文法事項は履修を
終えています。3月は読み物教材や会話ト
レーニングなどで理解を深めていく予定
でした。休業中の課題等の確認をしなが
ら、3年の教科書の内容に入ります。

新2学年

国語・1年の教科書のうち、文法と読解教材
に未習があります。読解について学習す
べき事項は既に他の読解で終えているの
で、文法とともに1年の教科書等で補充
や確認をしてから2年の内容に入ります。
社会・地理的分野、歴史的分野ともに1年時
に終わる予定の部分は履修しています。
3月に予定していたできなかった地理的
分野の「日本の姿」について、休業中の課
題を確認しながら進めていきます。

数学・教科書は履修済み、3月はテキストを
用いて、基礎基本の確認および応用力の
養成を図る予定でした。休業中の課題で
補充・拡充ができていくものと思いま
す。2年の教科書から学習を始めます。

理科・3月までに扱えなかった「地学」等につ
いて3月の登校日と始業式にプリントを配
付しました。理解を確かめて2年の内容に入
ります。

英語・1年で扱う文法事項の学習は済んで
います。3月は読み物教材を使って理解の
確認や学校紹介ビデオの作成を行う予
定でした。読み物教材での理解の確認を
行ってから2年の学習内容に入ります。

各学年スタート 学習の目標



入学・進学にあわせ、学習に関す
る目標を確かめておきましょう。

1学年・積極的に学んでいこうとする生徒
基本的な学習態度を身に付け、基礎・基本
を確実に定着させることを心がけます。具
体的には、中学生の生活のリズムを知り、通学
や部活動の時間等を考え、学習をどう組み込
むかを含め、体内時計を調整していきます。

2学年・主体的に学んでいこうとする生徒
中高一貫6年間の基礎期2年目にあたりま
す。自分の興味や関心・個性を大切に、適性
を生かして学習に励みましょう。具体的には、
要点を押さえて理解を深められるように、自
分に合った学習方法の確立を目指します。

3学年・課題を追突していこうとする生徒
中高一貫6年間の充実期1年目にあたりま
す。既知の知識や技能を生かし、将来の目標
に向け根気強く努力しましょう。具体的には、
中学の学習を完成を図り、弱点の早期発見、
克服方法の構築ができるようにしましょう。

全学年・学びの足跡が確かめられるように
まずはノートをきれいにとりましょ
う。板書を正確に写すのはもちろん、余白の活用や
色使い等に工夫を施し、授業中の気づきや発
見(疑問や不安も)を、あとで確認できるよ
うにしたいものです。ノートを整えることは頭
の中を整理整頓することにもつながります。

テストの予定

定期テスト1週間前から部活動が
停止となります。教科順や範囲表は
テスト2週間~10日前に通知されま
す。1教科50分、ただし保体は25分
間で行います。日程は以下の通りで
す(4月7日現在)。

【定期テスト日程】

定期テスト	日程	実施教科
1学期中間	5/21・22	国社数理英
1学期期末	7/ 1・ 2	国社数理英
2学期中間	10/ 7・ 8	国社数理英
2学期期末	12/ 1~ 3	国社数理英
学年末	2/17~19	国社数理英

【校内実力テスト日程】

回	実施学年	日程	実施教科
1	1~3年	6/9	国社数理英
2	1~3年	8/28	国社数理英
3	1~3年	1/12・13	国社数理英

実施後1週間を目安に答案の返却、2週
間を目安に「テスト成績票」が配付されま
す。内容を確認・押しお戻しください。